

10月12日

テーマ：神のものは神に

聖書箇所：ルカの福音書 20 章 19～26 節

◆今日のみことば

カイザルのものはカイザルに返しなさい。そして神のものは神に返しなさい。ルカの福音書 20 章 25 節

◆メッセージ

「神を信じる人をいじめる悪いカイザル（皇帝）に、税金など払うものか。神さまへの献金だけで十分だ。」
「いや、国の大切な決まりは守るべきだ。そうしないなら罰せられるべきだ。」神さまを信じている人の間で、当時、
こんな言い争いがありました。そこでイエスさまを困らせようとたくらむ敵（律法学者や祭司長たち）は、考えま
した。「税金を払うことは、神さまの教え（律法）にかなっていますか、いませんか、とみんなの前で質問しよう。
税金は払わなくてもよい、と答えれば、国のお役人がこらしめてくれる。税金は払うべきだ、と答えれば、カイザ
ルを憎み税金を払いたくないと思っている多くの人に嫌われるだろう。」しかし、イエスさまは敵のまわし者
（問者）の悪だくみを見抜き、その質問に対してこうお答えになりました。

「カイザルのものは、カイザルに。神のものは神に返しなさい。」

国は、みんながだれでもお金で売り買いできる「しくみ」とお金をつくり、
それを管理します。そのためにいろいろな規則があります。たとえ国の偉い
人が悪い人だからといって、国のしくみや大切な規則にさかたってよいこ
とにはなりません。「カイザルの顔が刻まれたデナリ硬貨は、カイザルがつく



ったもの。だから、税金（硬貨）は、カイザルのものとして、国に返しなさい（払いなさい）」ということです。一方、

神さまはこの全世界をつくられたお方。人も、人の集まりである国も、すべてをあわれんで、生かして下さっている
お方です。この神さまへ感謝をこめて献金することは聖書で教えられている大切なことです。でも、神さまのもの



のは、お金だけではありませんね。この世界とこの世にあるすべてのものは、神さまが造られた
もの。私も、神さまのものです。すべてを神さまにお返しすることを、イエスさまは教えてくだ
さいました。これは私のもの、と握りしめないように。この世の決まりごと、神さまのものを神
さまにお返しすることも、両方、いやいやながらではなく、喜んで守り行っていきましょう。

◆お祈り

「この世のきまりごと、神さまにささげること、喜んで行 うことができますように」

（新潟福音教会牧師 笹川雅弘）